

100社の導入実績 SaaS/ASP eラーニング

e 研修【S-LMS+】のご紹介

【Simple e-Learning Management System Plus】

Microsoft Officeで簡単
eラーニングコンテンツ構築できます

eラーニングはDIY時代



アーチ株式会社

INDEX

1. e 研修 とは
2. サービスの特長
3. Eラーニング選びのポイント
4. 導入実績
5. 価格

6. 主要機能の紹介

受講者機能

- ① メニュー
- ② 教育テキスト受講
- ③ テスト問題実施
- ④ 研修レポート提出
- ⑤ アンケート
- ⑥ Q&A

管理者機能 LMS (研修管理システム)

- ① 研修コース設定
- ② 研修コース教材設定
- ③ 研修コース受講者管理
- ④ 社員登録

INDEX 2

7. PDCA運用チェックとは

8. サービスの特長

9. PDCA運用チェック主要機能の紹介

点検対象者機能

①メニュー

②インシデントレポート（事件事例）受講

③チェックリスト（点検項目）実施

④理由・意見（点検項目が出来ていない場合の理由）提出

運用チェック管理 社内管理者

①運用チェック・テーマ設定

②運用チェック・コンテンツ設定

③運用チェック・実施結果

④運用チェック・対象者管理

10. 安否確認とは

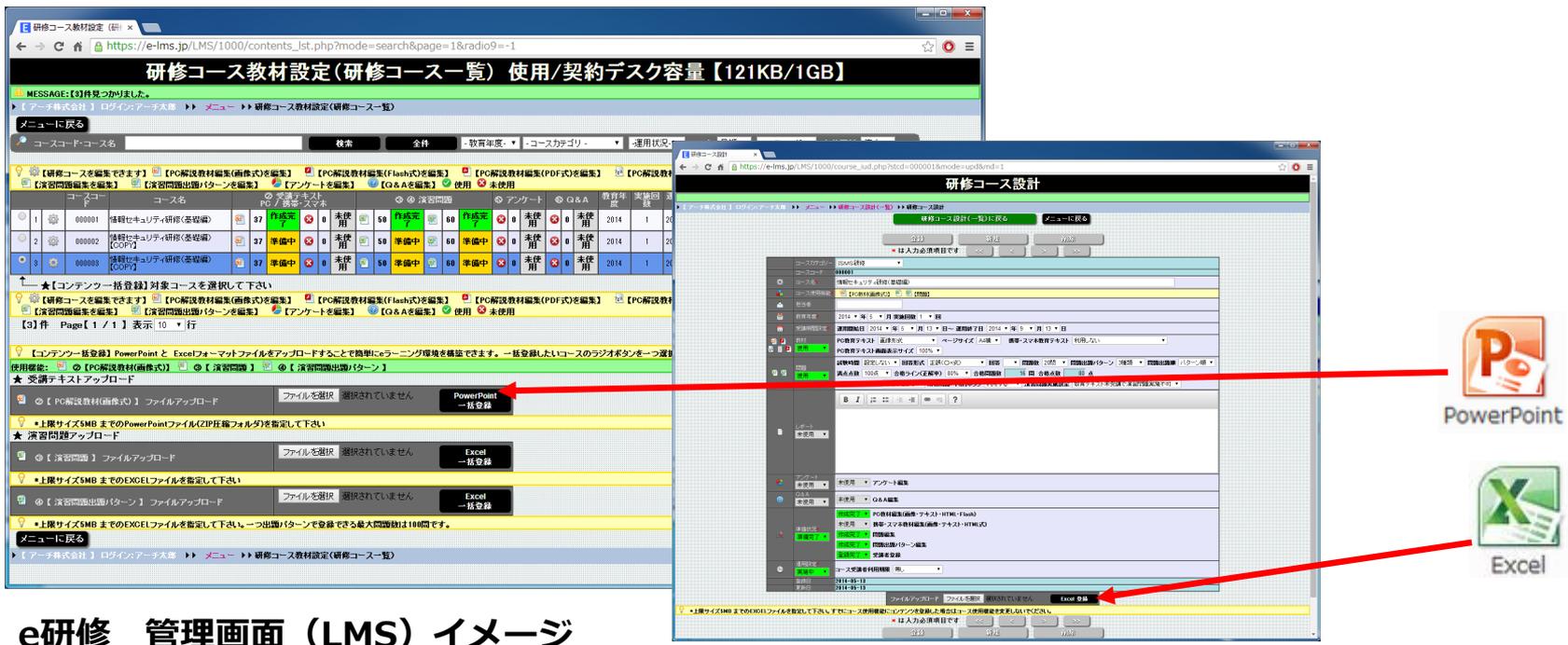
11. サービスの特長

12. 安否確認主要機能の紹介

1. e 研修 (イーケンシュウ) とは (1/3)

「e 研修」とは、アーチ株式会社が提供する法人向けEラーニングのサービス名です。

- ①「教育テキスト受講」②「テスト問題実施」③「研修レポート提出」④「アンケート」⑤「Q&A」の5つの機能を組み合わせて教育を実施することができます。
- 定期的に「PDCA運用チェック」を実施することができます。
- 緊急時の「安否確認」を事業継続の一環として実施することができます。



e研修 管理画面 (LMS) イメージ

「研修コース」にEXCELのフォーマットで作成した研修用コンテンツを読み込ませることで簡単にeラーニングサービスを構築できます。PowerPoint、EXCELで社内に蓄積されているコンテンツを簡単にeラーニング教材に変換することができます。

2. サービスの特長（1/2）

クイックサービス

「教育テキスト受講」「テスト問題実施」「研修レポート提出」など全5機能を、パソコン、3キャリア携帯電話やスマートフォンから研修受講可能です。SaaS/ASPサービスなのでサーバ設置費用や管理費用等は必要ありません。

簡単コンテンツ構築

専用のEXCELフォーマットにコンテンツを記述して、社内管理者が「e研修」に取り込むことで簡単にeラーニングコンテンツを構築することができます。eラーニングコンテンツ作成もDIYの時代です。高価な※SCORM形式コンテンツ作成ソフトは不要です。「e研修」はeラーニング国際標準規格 ※ SCORM(スコーム : Shareable Content Object Reference Model) には準拠しておりません。直接EXCELファイルをLMS(学習管理システム)に取り込むことができます。

コンテンツ提供

スタートパックとして「情報セキュリティ研修(基礎編)」が付属しています。ユーザー企業独自の研修コンテンツのカスタマイズ(有料)もできます。

受講通知

社員マスタに登録したメールアドレスに受講通知メールを「e研修」管理者画面より送信することができます。

運用チェック

「PDCA運用チェック」機能で定期的に運用チェックリストをインターネット環境で実施することでPMS、ISMSを組織に浸透させることができます。

安否確認

「安否確認」機能で地震、台風など社員の安否確認を社員マスタに登録したメールアドレスで実施することができます。緊急時の事業継続に利用できます。

2. サービスの特長 (2/2)

低価格・定額

初期登録費用は無料。初期受講者登録も無料です。

サポート

管理機能として「サポートお問合せ」機能を社内管理者がご利用いただくことができます。また、「e 研修」の管理・研修コース設定、コンテンツ作成方法を習得していただく「社内管理者」様用に有料セミナーを随時実施しています。

セキュリティ

パソコンとサーバ間の通信はSSLによる暗号通信。個人情報データベースに暗号化して保存。弊社が個人情報を一切預からない運用も可能です。
(受講結果をCSVでダウンロードしてIDを氏名に変換するEXCELマクロを提供)

運用サーバ

「e 研修」運用サーバはビジネスに定評のある「さくらインターネット」です。

3. 「e研修」導入のメリット

導入形態

SaaS/ASPサービスなのでサーバ設置やソフトウェアのインストールは必要ありません。インターネット接続環境とWebブラウザがあればご即ご利用いただくことができます。

操作性

教育受講者はマニュアル無しで直感的に受講できます。
社内管理者はWebブラウザの「e研修」管理画面より教育受講者を簡単に管理することができます。受講結果はCSV形式でダウンロードすることができます。

コンテンツDIY

eラーニング用コンテンツ作成者はMS Office (EXCEL PowerPoint) の操作スキルがあれば、簡単にeラーニングコンテンツを作成することができます。

作成したコンテンツはEXCEL形式のまま「e研修」にアップロードすることができます。すでにMS Officeファイルで社内教育用コンテンツの蓄積がある場合は簡単にeラーニング用コンテンツに変換することができます。

eラーニングコンテンツをDIYで作成することができます。

eラーニング国際標準規格 SCORMなどの知識は一切不要です。

サポート体制

「e研修」管理機能として「サポートお問合せ」機能を社内管理者が無料ご利用いただくことができます。

また、管理・研修コース設定機能を習得していただく有料セミナーを随時実施しています。「e研修」用コンテンツ作成、コンテンツ変換など有料で承ります。

4. 導入事例

	業種	ユーザー数
1	人間ドック・健康診断会社	450人
2	ソフトウェア開発会社	790人
3	ケーブルTV会社	65人
4	倉庫管理会社	550人
5	旅行代理店	280人
6	貴金属買取販売会社	100人
7	電気通信工事会社	260人
8	人材派遣会社	390人
9	オフィス業務用品販売会社	120人
10	コールセンター	140人

5. 価格 基本料金

最大利用ユーザー数※1	推奨同時アクセス数※2	月額利用料金 (税抜)	ユーザー単価 最大登録時 (税抜)	標準ディスク 容量※3
15名	10	9,000円	@600円	1GB
30名	15	15,000円	@500円	1GB
100名	20	25,000円	@250円	1GB
300名	30	45,000円	@150円	2GB
500名	50	55,000円	@110円	2GB
1000名	100	85,000円	@85円	3GB
1500名	150	120,000円	@80円	3GB

※1最大利用ユーザー数はe研修に登録することができる教育受講者の上限です。

※2推奨同時アクセス数は、最大利用ユーザー数の10%程度でお願いしております。

※3ディスク容量1GB内には、教育コンテンツ、データベース、アクセスログなどが含まれるため、コンテンツだけで1GB利用できるわけではありません

5. 価格オプション

オプション	料金
初期設定費用	0円
コンテンツ用ディスク追加 1GB	500円
遠隔サポート 1ヶ月	5,000円
システムカスタマイズ	ご相談
社員マスタ初期登録	0円
教育コンテンツ	0円
無料メールサポート	0円

※1最大利用ユーザー数はe研修に登録することができる教育受講者の上限です。

※2推奨同時アクセス数は、最大利用ユーザー数の10%程度でお願いしております。

※3ディスク容量1GB内には、教育コンテンツ、データベース、アクセスログなどが含まれるため、コンテンツだけで1GB利用できるわけではありません

6. 主要機能の紹介 (教育受講者 1/2)

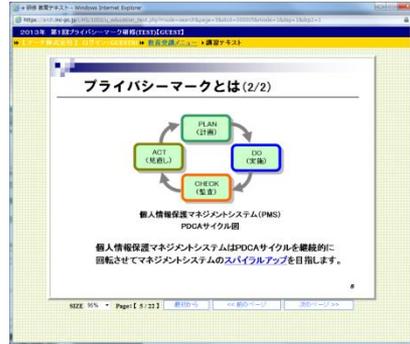


① メニュー



研修機能の選択と
管理者に質問ができます

② 教育テキスト受講



パワーポイントを画像保存した
教育テキスト

③ テスト問題実施



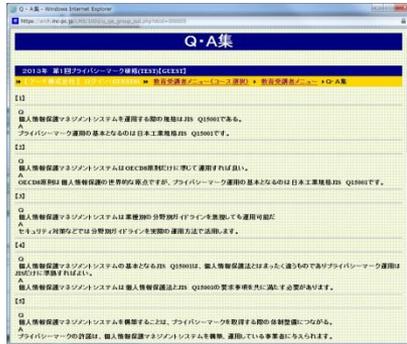
問題とマルバツ式回答
回答後の解説

④ アンケート



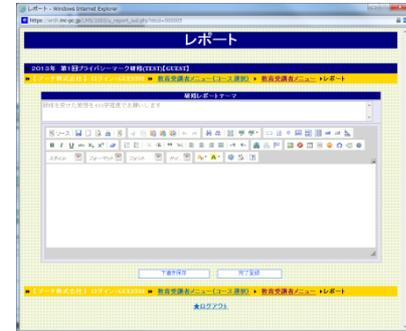
10択まで設定可能なアンケート
だれがどの回答をしたかは未記録

⑤ Q&A



Q&A集を参照することでトラ
ブルの短縮

⑥ 研修レポート提出



研修の感想レポートを
下書き一時保存できます

6. 主要機能の紹介 (教育受講者 2/2)

携帯版



スマートフォン版



docomo au by KDDI SoftBank

3キャリア携帯とスマートフォン (iPhone、Android) からご利用できます。

6. 主要機能の紹介 (社内管理者 1/5)



① 研修コース設定

研修コース設計

登録 新規 削除

※ は入力必須項目です

コースカテゴリ: ISMS研修

コースコード: 000001

コース名: 情報セキュリティ研修(基礎編)

コース使用機能: 【PC教材画面式】 問題

担当者:

教育年度: 2014年5月実施回数: 1回

受講期間設定: 運用開始日: 2014年5月13日 ~ 運用終了日: 2014年9月13日

教材: PC教育テキスト 画面形式: ページサイズ: A4横 携帯・スマホ教育テキスト: 利用しない

問題: 試験時間: 設定しない | 回答形式: 正誤(O×式) | 回答: 問題数: 20問 | 問題出題パターン: 3種類 | 問題出題順: パターン順

レポート: 未使用

アンケート: 未使用 | アンケート編集

Q&A: 未使用 | Q&A編集

準備状況: 作成完了 | PC教材編集(画像・テキスト・HTML・Flash)

準備完了 | 携帯・スマホ教材編集(画像・テキスト・HTML式)

準備完了 | 問題編集

準備完了 | 問題出題パターン編集

準備完了 | 受講者登録

運用状況: 運用中

コース受講者利用期間: 無し

登録日: 2014-05-13

更新日: 2014-05-13

Excel 登録

※ 上限サイズ5MB までのEXCELファイルをご指定して下さい。すでにコース使用権限にコンテンツを登録した場合はコース使用権限を変更しないでください。

※ は入力必須項目です



e研修 研修コース設計		
コース名	プライバシーマーク研修	
担当者	松元	
年度	2013年6月1回	
受講期間設定	運用開始日: 2013年5月29日 運用終了日: 2013年11月30日	
解説教材設定	教育テキスト	画像・テキスト形式両方
	教育テキスト利用環境	PC環境 画像形式を使用
	携帯環境	利用する
演習問題設定	教育テキスト画面表示サイズ	85%
	試験時間	設定しない
演習問題設定	回答形式	正誤(O×式)
	問題数	20問
	問題出題パターン	3種類
演習問題設定	満点数	100点
	合格ライン(正解率)	80%
	試験繰り返し回数	合格するまで
演習問題「中断」ボタン		利用する
演習問題実施設定		教育テキスト未受講で演習問題実施不可
研修レポートレポートテーマ		使用
研修を受けた感想を400字程度でお願します		

研修コース設計EXCELシート

- ✓ 研修コース設定画面で研修コースの機能の選択と定義。受講期間設定など「コース」を定義します。
- ✓ 予めEXCELシートで設計した「研修コース設計」シートを取り込むこともできます。

6. 主要機能の紹介 (社内管理者 2/5)



② 研修コース教材設定

研修コース教材設定 (研修コース一覧) 使用/契約デスク容量 [121KB/1GB]

MESSAGE: 【3】件見つかりました。

【アーチ株式会社】 ログイン>アーチ本部 >> メニュー >> 研修コース教材設定(研修コース一覧)

メニューに戻る

コースコード名 検索 条件 -教育年度- -コースカテゴリ- -運用状況- ソート 昇降 コースコード 自動更新 停止

コースコード	コース名	受講テキスト PC / 研修システム	受講済み	未受講	受講済み	未受講	受講済み	未受講	受講済み	未受講	教育年度	実施回数	運用開始日	運用終了日	担当者	教材準備状況	状況	登録日	更新日	
000001	情報セキュリティ研修(基礎編)	37	作成完了	0	未使用	50	作成完了	60	作成完了	0	未使用	2014	1	2014/5/13	2014/9/13		準備完了	実施中	2014-05-18	2014-05-18
000002	情報セキュリティ研修(基礎編) [COPY]	37	準備中	0	未使用	50	準備中	60	準備中	0	未使用	2014	1	2014/5/13	2014/9/13		準備中	準備中	2014-05-16	
000003	情報セキュリティ研修(基礎編) [COPY]	37	準備中	0	未使用	50	準備中	60	準備中	0	未使用	2014	1	2014/5/13	2014/9/13		準備中	準備中	2014-05-16	

★【コンテンツ一括登録】対象コースを選択して下さい

【研修コースを編集できます】 【PC解説教材(画像式)を編集】 【PC解説教材編集(Flash式)を編集】 【PC解説教材編集(PDF式)を編集】 【PC解説教材編集(テキスト式)を編集】

【演習問題編集を編集】 【演習問題出現パターンを編集】 【アンケートを編集】 【G&Aを編集】 使用 未使用

【3】件 Page【1 / 1】 表示 10 行

★【コンテンツ一括登録】 PowerPoint と Excelフォーマットファイルをアップロードすることで簡単にラーニング環境を構築できます。一括登録したいコースのラジオボタンを一つ選択して下さい。

使用用途: PC解説教材(画像式) 演習問題 演習問題出現パターン

★ 受講テキストアップロード

PC解説教材(画像式) ファイルアップロード

ファイルを選択 選択されていません **PowerPoint** 一括登録

★ 演習問題アップロード

演習問題 ファイルアップロード

ファイルを選択 選択されていません **Excel** 一括登録

★ 上限サイズ5MB までのPowerPointファイル(ZIP圧縮フォルダ)を指定して下さい

★ 上限サイズ5MB までのEXCELファイルを指定して下さい

★ 一出席ボタンに登録できる最大出席数は100名です。

メニューに戻る

【アーチ株式会社】 ログイン>アーチ本部 >> メニュー >> 研修コース教材設定(研修コース一覧)

研修コースコンテンツ用EXCELシート

✓ 研修コース教材設定画面よりEXCELのフォーマットより一括取り込むことができます。

研修コースコンテンツ用EXCELシート

6. 主要機能の紹介 (社内管理者 3/5)



③ 研修コース受講者管理

コース受講コード	社員番号	氏名	受講テキスト	深習問題	レポート	アンケート	ユーザーID	パスワード	受講開始日	受講終了日	講習テキスト受講回数	深習問題受講回数	合格問題/パターン	合格	合格日	合格問題数	合格点数	レポート提出日
000001	1	アーチ1部	✓	✓	✗	✗	000001	Tyaniv	2014-05-13	2014-05-13	1	2	問題1/パターン2	合格	2014-05-13	18	0点	-
000002	2	アーチ2部	✓	✓	✗	✗	000002	ak6wjq	2014-05-13	2014-05-13	1	1	問題1/パターン1	合格	2014-05-13	18	0点	-
000003	3	アーチ3部	✓	✓	✗	✗	000003	stdhb1						-		-	-	-
000004	4	アーチ4部	✓	✓	✗	✗	000004	9ubcmi						-		-	-	-



- ✓ 研修コース受講者管理画面で研修コース受講者の受講状況や質問、回答、
- ✓ メールによる受講通知することができます。
- ✓ 研修結果をCSV形式でダウンロードすることができます。

受講者PCに通知メール

6. 主要機能の紹介 (社内管理者 4/5)



③ 研修コース受講者管理

【試験結果】 - Google Chrome
https://e-lms.jp/LMSCon/1000/test_print01.php?mode=1&PAT_CODE=0001&COURS

2015年度 ISMS1 第1回

氏名 アーチー郎
 所属 15-01
 合格日 2015/03/23
 満点点数100点 合格点数60点
 15問中15問正解 100点【合格】

No	問題	解説	正解	回答
1	個人情報保護マネジメントシステムを運用する際の規格はJIS Q15001である。	プライバシーマーク運用の基本となるのは日本工業規格JIS Q15001です。	正	○
2	個人情報保護マネジメントシステムは業種別の分野別ガイドラインを無視しても運用可能だ	セキュリティ対策などでは分野別ガイドラインを実際の運用方法で活用します。	誤	○
3	個人情報保護マネジメントシステムにおいて、P(確立)D(運用)C(確認)A(維持)サイクルは1回だけ回せばよい。	PDCAサイクルを継続的にまわし続けることにより良い保護体制を整備していきます。	誤	○
4	matsuzaka-daisuke@redsox.comというメールアドレスは個人情報に該当する。	氏名と会社名が判別できるメールアドレスは個人情報に該当します。	正	○
5	氏名はそれだけで個人情報である。	氏名はそれだけで個人を識別できるので個人情報に該当します。	正	○
6	氏名だけでは個人情報に該当しない。	氏名はそれだけで個人を識別できるので個人情報に該当します。	誤	○
7	運転免許証は個人情報である。	氏名、住所、写真、本籍で完全に個人を識別可能なため個人情報に該当します。	正	○
8	会社の財務諸表には代表者名などが記載されているので個人情報である。	企業の財務情報等は団体情報であり個人情報には該当しません。	誤	○
9	防犯カメラに映っている顔などは紙ではないので個人情報に該当しない。	個人を識別できるものは紙でも電子情報でも個人情報に該当します。	誤	○
10	生年月日だけでも個人情報に該当する。	生年月日だけでは個人を識別できないため個人情報に該当しません。	誤	○
11	個人を特定できても外国人の情報も個人情報に該当しない。	個人を識別できれば国籍に関係なく個人情報となります。	誤	○
12	自分が故意に個人情報を漏れた場合には、懲戒などの罰則が適用される上に民事訴訟の対象にもなり賠償金支払いの可能性もある。	会社だけでなく、従業員個人にも罰則や訴訟の責任が問われます。	正	○
13	外部から個人情報の苦情等を受けた場合には、内容が判断できれば自分で処理しても良い。	外部からの苦情、相談の受付後は速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	○
14	漏洩等を社内で見つけたら事を荒立てずにできる限り処理するようにする。	ルール違反、事故等を見つけたら速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	○
15	ルール違反、漏洩等の事故等を見つけたら誰でもいいのでとにかく社内にいる人へ報告する。	ルール違反、事故等を見つけたら速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	○

印刷 閉じる

テスト実施結果印刷画面

6. 主要機能の紹介 (社内管理者 5/5)



④ 社員登録

社員登録 (一覧) 最大登録ユーザー数: 1000

社員新規登録 | メニューに戻る

ふりがな検索
あ い う え あ か き く け こ さ し す せ そ た ち つ て と な に め わ の
は ひ ふ へ ほ ま み む め も や い ぢ え や り り る れ ろ わ ろ う え を

氏名・管理コード・社員番号 | 検索 | 条件 | 本店 | 所属 | 役職 | 勤務状態 | ソート | 昇順 | 管理コード

管理コード	社員番号	氏名	ふりがな	本店	所属	役職	ユーザーID	パスワード	入社年	入社月	Eメール	勤務状態	登録
000001	1	アーチ1部		本店	AAA	役員	000001	7yaniv	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000002	2	アーチ2部		本店	AAA	役員	000002	ak6wjg	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000003	3	アーチ3部		本店	AAA	役員	000003	sdbib1	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000004	4	アーチ4部		本店	AAA	役員	000004	9ubcmi	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000005	5	アーチ5部		本店	AAA	役員	000005	urhfdh	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000006	6	アーチ6部		本店	AAA	役員	000006	ywm53k	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000007	7	アーチ7部		本店	AAA	役員	000007	v78qat	1992	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000008	8	アーチ8部		本店	AAA	正社員	000008	6vzwic	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000009	9	アーチ9部		本店	AAA	正社員	000009	qbubu0	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-
000010	10	アーチ10部		本店	AAA	正社員	000010	kp7udx	1991	1	mat@zipmap.jp	勤務	2014-05-12

社員一括削除 | パスワード一括変更

【1000】件 Page 【 1 / 100 】 表示 10 行 画面表示小 SIZE 次のページ>>

Excel一括登録

社員一括登録用フォーマット

社員番号	氏名	ふりがな	役職	部門	本店	支店	メンバーID	ユーザーID	パスワード	パスワード	パスワード	勤務状況	入社年	入社月
1	野田1部	たなか1	1	営業1	本店1							1118	1	1991
2	野田2部	たなか2	2	営業2	本店2							1128	1	1992
3	野田3部	たなか3	3	営業3	本店3							1138	1	1993
4	野田4部	たなか4	4	営業4	本店4							1148	1	1994
5	野田5部	たなか5	5	営業5	本店5							1158	1	1995
6	野田6部	たなか6	6	営業6	本店6							1168	1	1996
7	野田7部	たなか7	7	営業7	本店7							1178	1	1997
8	野田8部	たなか8	8	営業8	本店8							1188	1	1998
9	野田9部	たなか9	9	営業9	本店9							1198	1	1999
10	野田10部	たなか10	10	営業10	本店10							1208	1	2000
11	野田11部	たなか11	11	営業11	本店11							1218	1	2001
12	野田12部	たなか12	12	営業12	本店12							1228	1	2002
13	野田13部	たなか13	13	営業13	本店13							1238	1	2003
14	野田14部	たなか14	14	営業14	本店14							1248	1	2004
15	野田15部	たなか15	15	営業15	本店15							1258	1	2005
16	野田16部	たなか16	16	営業16	本店16							1268	1	2006
17	野田17部	たなか17	17	営業17	本店17							1278	1	2007
18	野田18部	たなか18	18	営業18	本店18							1288	1	2008
19	野田19部	たなか19	19	営業19	本店19							1298	1	2009
20	野田20部	たなか20	20	営業20	本店20							1308	1	2010
21	野田21部	たなか21	21	営業21	本店21							1318	1	2011
22	野田22部	たなか22	22	営業22	本店22							1328	1	2012
23	野田23部	たなか23	23	営業23	本店23							1338	1	2013
24	野田24部	たなか24	24	営業24	本店24							1348	1	2014
25	野田25部	たなか25	25	営業25	本店25							1358	1	2015
26	野田26部	たなか26	26	営業26	本店26							1368	1	2016
27	野田27部	たなか27	27	営業27	本店27							1378	1	2017
28	野田28部	たなか28	28	営業28	本店28							1388	1	2018
29	野田29部	たなか29	29	営業29	本店29							1398	1	2019
30	野田30部	たなか30	30	営業30	本店30							1408	1	2020
31	野田31部	たなか31	31	営業31	本店31							1418	1	2021
32	野田32部	たなか32	32	営業32	本店32							1428	1	2022

社員一括登録用フォーマット



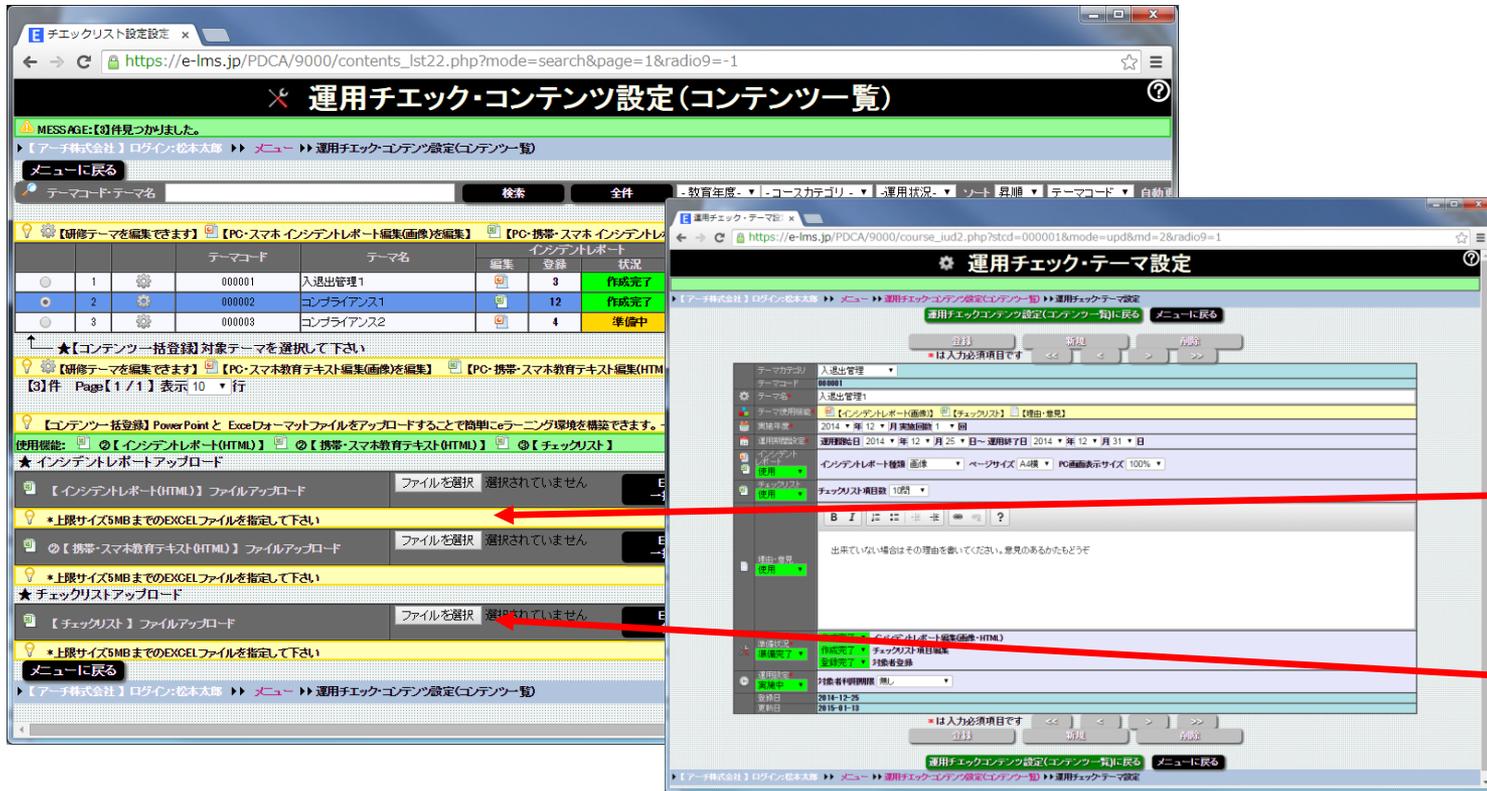
社員登録画面 社員マスタの構築

- ✓ 社員マスタをEXCELのフォーマットより一括取り込みすることができます。
- ✓ 設定した「コース」に社員マスタより受講者として参加させます。
- ✓ 新入社員など同一属性のメンバーを「グループ」登録しておくことで「コース」にまとめて参加させることができます。

7. PDCA運用チェックとは

「PDCA運用チェックとは」とは、アーチ株式会社が提供する法人向けASP運用点検サービスです。本サービスで ①「インシデントレポート受講」②「チェックリスト実施」③「理由・意見提出」の3つの機能を自由に組み合わせて「運用チェック・テーマ」を設定することができます。

「運用チェック・テーマ」にEXCELのフォーマットで作成したコンテンツを読み込ませることで簡単にeラーニング形式の運用点検サービスを構築できます。



PDCA運用チェック 管理画面 イメージ

8. サービスの特長

クイックサービス

「インシデントレポート受講」「チェックリスト実施」「理由・意見提出」など全3機能を、パソコン、3キャリア携帯電話、スマートフォンから実施可能です。SaaS/ASPサービスなのでサーバ設置費用や管理費用等は必要ありません。

簡単コンテンツ構築

専用のEXCELフォーマットにコンテンツを記述して、社内管理者が「PDCA運用チェック」に取込むことで簡単にeラーニング形式コンテンツを構築することができます。

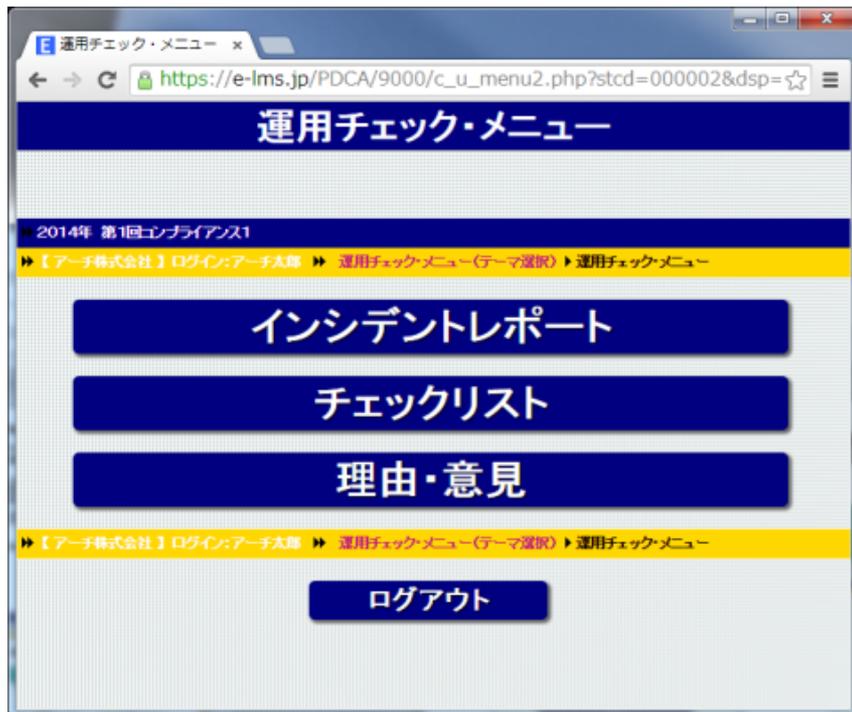
受講通知

社員マスタに登録したメールアドレスに受講通知メールを「運用チェック」管理者画面より送信することができます。

9. 主要機能の紹介（点検対象者 1/3）

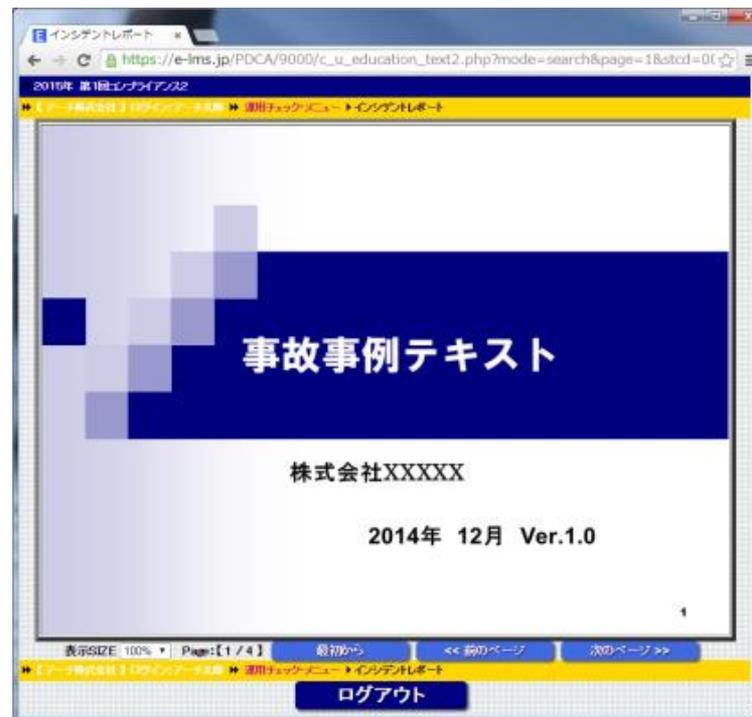


① メニュー



運用チェック機能の選択ができます

② インシデントレポート



パワーポイントを画像保存した
インシデントレポート最新事故事例を確認

9. 主要機能の紹介（点検対象者 2/3）



③ チェックリスト

チェック項目を
○ 「出来ている」
× 「出来ていない」
△ 「該当しません」
より回答

④ 理由・意見

「出来ていない」チェック項目の理由や意見を記述

9. 主要機能の紹介 (点検対象者 3/3)

スマートフォン版



携帯版



スマートフォン (iPhone、Android) からご利用できます。

9. 主要機能の紹介（社内管理者 1/5）



① 運用チェック・テーマ設定

運用チェック・テーマ設定

【アーチ株式会社】 ログイン: 松本太郎 >> メニュー >> 運用チェックテーマ設定(テーマ一覧) >> 運用チェックテーマ設定

運用チェックテーマ設定(テーマ一覧)に戻る メニューに戻る

登録 新規 削除

*は入力必須項目です

テーマカテゴリ	入退出管理
テーマコード	000001
テーマ名	入退出管理1
テーマ使用開始	【インシデントレポート(画像)】 【チェックリスト】 【理由・意見】
実施年度	2014 年 12 月 実施回数 1 回
運用期間設定	運用開始日 2014 年 12 月 25 日 ~ 運用終了日 2014 年 12 月 31 日
インシデントレポート	インシデントレポート種類 画像 ページサイズ A4横 PC画面表示サイズ 100%
チェックリスト	チェックリスト項目数 10問
理由・意見	出来ていない場合はその理由を書いてください。意見のあるかたもどうぞ
準備状況	作成完了 インシデントレポート編集(画像・HTML) 準備完了 チェックリスト項目編集 登録完了 対象者登録
運用設定	対象者利用制限 無し
登録日	2014-12-25
更新日	2015-01-13

運用チェックテーマ設定(テーマ一覧)に戻る メニューに戻る

- ✓ 運用チェック・テーマ設定画面で運用チェックの機能の選択と定義。受講期間設定など「テーマ」を定義します。

9. 主要機能の紹介 (社内管理者 2/5)



② 運用チェック・コンテンツ設定

運用チェック・コンテンツ設定 (コンテンツ一覧)

MESSAGE: [3]件見つかりました。

メニューに戻る

検索 条件 教育年度 コースカテゴリ 運用状況 ソート 昇順 テーマコード 自動更新 停止

テーマコード	テーマ名	編集	登録	状況	編集	登録	状況	実施年	実施月	実施日数	運用開始日
000001	入退出管理1		3	作成完了	10	作成完了		2014	12	1	2014/12/25
000002	コンプライアンス1		12	作成完了	10	準備中		2014	12	1	2014/12/30
000003	コンプライアンス2		4	準備中	10	作成完了		2015	1	1	2015/1/10

★【コンテンツ一括登録】対象テーマを選択して下さい

【研修テーマを編集できます】 【PC-スマネ インシデントレポート編集(画像)を編集】 【PC-携帯-スマネ インシデントレポート編集(HTML)を編集】 【未使用】

[3]件 Page [1 / 1] 表示 10 行

コンテンツ一括登録 Power Point と Excel フォーマットファイルをアップロードすることで簡単にeラーニング環境を構築できます。一括登録したいテーマのラジオボタンを一つ選択して下さい。

使用機能: 【インシデントレポート(HTML)】 【携帯-スマネ教育テキスト(HTML)】 【チェックリスト】

★ インシデントレポートアップロード

【インシデントレポート(HTML)】 ファイルアップロード ←

* 上限サイズ5MBまでのEXCELファイルを指定して下さい

【携帯-スマネ教育テキスト(HTML)】 ファイルアップロード

* 上限サイズ5MBまでのEXCELファイルを指定して下さい

★ チェックリストアップロード

【チェックリスト】 ファイルアップロード

* 上限サイズ5MBまでのEXCELファイルを指定して下さい

メニューに戻る

【アーチ株式会社】 ログイン: 松本太郎 >> メニュー >> 運用チェックコンテンツ設定(コンテンツ一覧)

Microsoft PowerPoint

事故事例

(1) 内部要因によるもの

2012年5月、駿河台日本大学病院の医師が、患者19人分の入院歴を紛失してしまったことがあった。存在不明となっているのは、患者19人の個人情報が入った入院歴表。3月24日、医師が通勤途中の電車内に乗こき忘れ、発見したもので、5月7日に、発見者より病院に届けられた。

【対策】→社員教育の徹底→社員自身の自覚が大事になります。

(2) 外部要因によるもの

2012年6月、原子力安全基盤機構(JNES)のパソコンがマルウェアに感染し、組織外と通信して、個人情報を含む一部データが漏洩している可能性が高いことがわかった。核物産防衛情報など機微情報は含まれていないという。

【対策】→ウイルス対策ソフトの更新を忘れずに。

クリックしてノートを入力

Excel

番号	分類	チェック内容
1	A	長時間の離席より、社社員は机上に重要な情報を放置しない
2	A	重要な情報は鍵付きUSBメモリに保存している
3	A	重要な情報の記載した記憶棒を廃棄する時はシュレッダー(または焚火)を使用している
4	A	機密退出時には社内係機を行っている
5	A	メールを送る前に、目視で送信先アドレスを確認している
6	A	情報を転送する場合は、適法な手段で取柄している
7	A	情報は利用目的に沿った取り扱っており、目的外利用していない
8	A	会社や業務のことは第三者の人に話していない
9	A	個人(1人)に関するような場で個人情報や業務内容の話し合い
10	A	会社や業務のことをSNSやブログで公開していない

コンテンツ用EXCELシート

✓ 運用チェック・コンテンツ設定画面よりEXCELのフォーマットより一括取り込むことができます。

9. 主要機能の紹介 (社内管理者 3/5)



③ 運用チェック対象者管理

印刷	チャート	利用停止	管理コード	ユーザーID	パスワード	受講者氏名	承認	チェック	理由・意見	開始日	終了日	項目数	○	×	△	メール	メール通知
			000001	000001	e mzppq	アーチ太郎	✓	✓	✓	2015-01-11	2015-01-11	10	7	2	1	mat@zipmap.jp	通知済
			000002	000002	jkx6jn	アーチ1太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000003	000003	agc3e9	アーチ2太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000004	000004	34xnh3	アーチ3太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000005	000005	eb47zr	アーチ4太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000006	000006	8d22hg	アーチ5太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000007	000007	2qg6bm	アーチ6太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000008	000008	iksmt	アーチ7太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000009	000009	t4w8fm	アーチ8太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知
			000010	000010	nz18nq	アーチ9太郎	✓	✓	✓							mat@zipmap.jp	未通知



- ✓ 運用チェック対象者管理画面で運用チェック対象者の実施状況を管理することができます。
- ✓ メールによる運用チェック実施通知をすることができます。
- ✓ 実施結果をEXCEL、CSV形式でダウンロードすることができます。

点検対象者PCに通知メール

9. 主要機能の紹介（社内管理者 4/5）



④ 運用チェック実施結果

【チェックリスト】 - Google Chrome
https://e-lms.jp/PDCA/9000/test_print01155.php?mode=1&PAT_CODE=0001&CO

チェックリスト 2015年1月第1回
テーマ:コンプライアンス2 氏名 アーチ太郎
実施日 2015-01-13 ○ 出来ている × 出来ていない △該当しない

No	チェック項目	回答
1	長時間の離席および退社時は机上に重要な情報を放置しない	○
2	重要な情報は鍵付きキャビネットに保管している	○
3	重要な情報が記載された紙媒体を廃棄する時はシュレッダー(または廃棄業者)を使用している	○
4	最終退出時には社内点検を行っている	○
5	メールを送る前に、目視で送信先アドレスを確認している	△
6	情報を取得する場合、違法な手段で取得していない	○
7	情報は利用目的に沿った取り扱いをしており、目的外利用していない	×
8	会社や業務のことを第三者の人に話していない	○
9	周りの人に聞こえるような場で個人情報や業務内容の話をしていない	○
10	会社や業務のことをSNSやブログで公開していない	×

チェックリスト 2015年1月第1回
テーマ:コンプライアンス2 氏名 アーチ太郎
実施日 2015-01-13

理由・意見

<<出来ていないチェック項目>>の理由を記述してください。
7. 情報は利用目的に沿った取り扱いをしており、目的外利用していない
利用目的以外のDMMに使用しました。

10. 会社や業務のことをSNSやブログで公開していない
新規商品に関して発表前にツイッターでつぶやいた

運用チェック実施結果印刷画面

10. 安否確認とは

「安否確認とは」とは、アーチ株式会社が提供する法人向けASP緊急時安否状況確認サービスです。本サービスで地震、津波、台風などの天災時に電話がつながりにくい場合などインターネット環境を利用していち早く社員の安否を確認することで事業継続を支援します。

安否確認・対象者管理(一覧)【2015年3月 第1回安否実施1(定期訓練)】

【A株式会社】 ログイン:管理者A >> メニュー >> 安否確認-実施管理(一覧) >> 安否確認-対象者管理(一覧)

安否確認-実施管理(一覧)に戻る メニューに戻る

安否対象者氏名-ユーザーID 検索 全件 実施状況-状況- -本店- -所属- -役職- -勤務状態- ソート 昇順 管理コード 自動更新 停止

	管理コード	対象者氏名	本支店	所属	役職	勤務状態	安否確認時刻	安否状況	出社可否	コメント	Eメール	Eメール通知	Eメール通知日	
<input type="checkbox"/>	1	000001	アーチ一郎	本店	開発部	正社員	勤務	2015-03-18 17:43:56	無事	可能	家族も大丈夫です	mat@zipmap.jp;matmoto@arch.inc-pc.jp	通知済	2015-03-18
<input type="checkbox"/>	2	000002	アーチ次郎	本店	開発部	正社員	勤務	2015-03-18 17:47:02	軽傷	可能(遅れ)	病院によってから行きます。	mat@zipmap.jp	通知済	2015-03-18
<input type="checkbox"/>	3	000003	アーチ三郎	本店	開発部	その他	勤務	2015-03-18 17:48:17	重症	不可能	入院しました。	mat@zipmap.jp	通知済	2015-03-18

【A株式会社】 ログイン:管理者A >> メニュー >> 安否確認-実施管理(一覧) >> 安否確認-対象者管理(一覧)

安否確認 管理画面 イメージ

1 1. 安否確認サービスの特長

クイックサービス

地震、台風など電話網が輻湊（ふくそう）した場合に強いインターネットを利用して、パソコン、スマートフォン、3キャリア携帯から実施可能です。

簡単設定

安否確認実施名を設定して社員マスタより安否確認対象者を割り当てるだけで安否確認実施環境を構築することができます。

実施通知

社員マスタに登録したメールアドレスに安否確認実施メールを「安否確認」管理者画面より送信することができます。

1 2. 主要機能の紹介（社内管理者 1/2）



① 安否確認設定

安否確認設定

【A株式会社】 ログイン:管理者A >> メニュー >> 安否確認設定(一覧) >> 安否確認設定

安否確認設定(一覧)に戻る メニューに戻る

登録 新規 削除

*は入力必須項目です << < > >>

安否コード	000001
安否確認名	安否実施1(定期訓練)
実施年度	2015年3月 実施回数 1回
実施期間設定	運用開始日 2015年3月17日 ~ 運用終了日 2015年3月17日
安否確認メッセージ	安否確認をお願いします(これは定期訓練です)
対象者登録	準備中
運用設定	実施中
登録日	2015-03-17
更新日	2015-03-18

*は入力必須項目です << < > >>

登録 新規 削除

安否確認設定(一覧)に戻る メニューに戻る

【A株式会社】 ログイン:管理者A >> メニュー >> 安否確認設定(一覧) >> 安否確認設定

- ✓ 運用チェック・テーマ設定画面で運用チェックの機能の選択と定義。受講期間設定など「テーマ」を定義します。

1 2. 主要機能の紹介 (社内管理者 1/2)



② 安否確認対象者管理

管理コード	対象者氏名	本支店	所 属	役 職	勤務状態	安否確認時刻	安否状況	出社可否	コメント	メール	メール通知	メール通知日	
1	000001	アーチ一郎	本店	開発部	正社員	勤務	2015-03-18 17:45:56	無事	可能	家族も大丈夫です	mat@zipmap.jp,matmoto@arch.inc-pc.jp	通知済	2015-03-18
2	000002	アーチ次郎	本店	開発部	正社員	勤務	2015-03-18 17:47:02	軽傷	可能(遅れ)	病院によってから行きます。	mat@zipmap.jp	通知済	2015-03-18
3	000003	アーチ三郎	本店	開発部	その他	勤務	2015-03-18 17:48:17	重症	不可能	入院しました。	mat@zipmap.jp	通知済	2015-03-18



- ✓ 安否確認対象者管理画面で安否確認対象者の安否状況を管理することができます。
- ✓ メールによる安否確認実施通知をすることができます。
- ✓ 実施結果をEXCEL、CSV形式でダウンロードすることができます。

安否確認対象者PCに通知メール

PC 安否確認画面

安否確認

2015年3月 第1回 安否実施1(定期訓練)

★ 安否確認をお願いします(これは定期訓練です)

■ 安否状況
 無事 軽傷 重症

■ 出社可否
 可能 可能(遅れます) 不可能

コメント
家族も大丈夫です

送信

MESSAGE: 安否情報を送信しました。

スマホ 安否確認画面

2015年3月 第1回
安否実施1(定期訓練)

安否確認

★ 安否確認をお願いします(これは定期訓練です)

■ 安否状況
 無事 軽傷 重症

■ 出社可否
 可能 可能(遅れます) 不可能

コメント

送信



携帯 安否確認画面

2015年3月 第1回
安否実施1(定期訓練)
安否確認

★ 安否確認をお願いします(これは定期訓練です)

■ 安否状況
 無事 軽傷 重症

■ 出社可否
 可能 可能(遅れます) 不可能

コメント
家族も大丈夫です?

送信



PC、タブレット、スマートフォン (iPhone、Android)、3キャリア携帯からご利用できます。
(安否確認は携帯もご利用できます)

e研修（イーケンシュウ） お問い合わせ先

【お問い合わせ】
03-6304-8088
(9:30 - 18:30 土・日・祝休み)

【サービス内容詳細】
<http://e-lms.jp/>

e研修 30日間無料トライアル 申し込み先

【無料体験できます】
https://e-lms.jp/eLearning/index_03.html

【e研修 運営会社】
<http://arch.inc-pc.jp/>
アーチ株式会社

商品名称について

Microsoft Officeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。